



活躍の現場から

つがる市と世界をつなぐ国際交流員 ～多彩な感性でつがる市を彩る国際交流活動～

—— 青森県つがる市総務部地域創生課

つがる市とCIR

つがる市は青森県西部に位置し、日本海や岩木山など豊かな自然に恵まれた多彩な農産物の産地です。つがる市の国際交流が始まったきっかけには、2つの歴史があります。1つ目は1889年に米国メイン州の帆船「チェスボー号」が難破した際、住民が命がけで乗組員を救助したことから始まった絆です。2つ目はつがる市が合併する前の1990年のことです。旧車力村がモンゴルから農業研修生を受け入れ、現地で初の稲作を成功させたという快挙です。こうした昔の車力村の人々が築いてきたつながりが、今の当市の国際交流に引き継がれています。現在は、2025年8月に着任したフロリダ州出身のCIR（国際交流員）、スキッパーさんが地域創生課に所属しています。主に市内の保育園訪問、国際イベントの企画・運営、翻訳・通訳業務、姉妹都市交流などを担当し、地域と世界をつなぐ懸け橋として活躍しています。

保育園訪問～国際ふれあい事業～

本市では市内保育園を対象に「国際ふれあい事業」を年2回実施しています。昨年度2～3月の開催では「バレンタインデー」をテーマに、絵本の読み聞かせや英単語の練習、カード制作、アメリカの定番ゲームなどを行いました。

企画にあたっては、園児の年齢に合わせた絵本であったり、全員が平等に楽しめるゲームを考案したりと、スキッパーさんならではの発想力が発揮されました。園児たちはカード制作で、驚くほどの集中力を見せ、家族や友達など渡したい相手の顔を思い浮かべながら、シールでデコレーションしたり、クレヨンを使って可愛いイラストを描いたりして、オリジナルカードを完成させ



バレンタインカードを持つ園児と記念撮影

ていました。

スキッパーさんは「このふれあい事業が、園児たちにとって世界に目を向けるきっかけになっていたらとても嬉しく思います。」と語っています。

国際イベント～国際交流フェア～

市民への多文化理解を促進する「国際交流フェア」は、CIRが自ら主導して企画・運営しています。近隣自治体のALT（外国語指導助手）やCIRとも連携し、国籍の枠を超えたアクティビティの考案や運営体制の構築に尽力しました。

さらに、会場ポスターやスタンプラリーの台紙デザインなども自ら手掛け、多岐にわたり力を発揮してくれま



アメリカ式プレゼント交換の様子

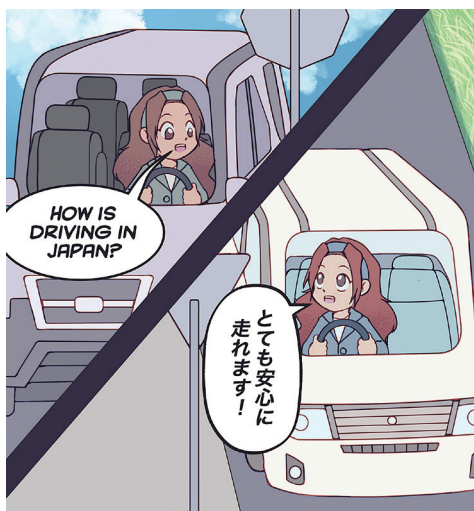
した。

当日は、世界のグルメコーナーやステージ発表、バルーンアート、各種ゲームなど多彩な体験で盛り上がりました。CIR にとって初の主担当業務でしたが、緊張を表に出すことなく、終始エネルギーに満ち溢れた様子で、国際交流フェアを成功へと導きました。

毎月の広報執筆とSNSの活用

当市が毎月発行する広報誌では、CIR による連載コラムを掲載しています。掲載内容は、日本の日常生活の中で見つけた新鮮な気づきや、アメリカと日本の年中行事・生活習慣の違いなどです。

スキッパーさんは趣味のひとつに「イラスト制作」があり、その特技を広報誌でも発揮しています。自身をモチーフにしたオリジナルキャラクターをメインとし、毎月のテーマに合わせてサブキャラクターを登場させています。文字だけでは伝わりにくい異国の文化や習慣も、イラストを用いることで、子どもから高齢者まで幅広い世代の読者が直感的に理解できるよう工夫しています。



「日本とアメリカの運転の違い」をテーマにしたイラスト

翻訳・通訳業務

翻訳・通訳業務は、日常的な重要業務の一つです。直近では当市の観光パンフレットの英訳を手掛けました。独自の観光スポットや特産品が持つ魅力を正しく伝えるため、まずはその名前の由来や歴史的背景を深く調べることから始めました。海外からの旅行者に誤解を与えないよう、日本特有の表現を分かりやすく「直訳」して説明するか、「ローマ字表記」にするべきか、違いを比較しながら外国人目線で最も伝わる表現を追求しました。



観光パンフレットの英訳を担当者に説明する様子

姉妹都市交流

姉妹都市交流の一環として、当市の伝統行事「馬市まつり」に参加しました。昨年度は、市制施行 20 周年の節目を記念し、初の試みとして「馬ねぶた夜間パレード」が実施されました。この記念事業として、当市の姉妹都市・友好都市である北海道白老町、千葉県柏市、米国メイン州バス市の 3 市町をモチーフにした人形ネブタが制作され、約 1.5km の巡行ルートを市職員とスキッパーさんで力を合わせて運行しました。想像以上の重さに汗を流しながらも、夏の素晴らしい思い出となりました。

また、こうしたイベントだけでなく、日頃から姉妹都市である米国メイン州バス市との密接な連絡調整にも尽力しています。



馬ねぶたを曳くスキッパーさん

おわりに

これからもスキッパーさんならではの柔軟な発想を生かした多才な魅力を存分に発揮し、つがる市がさらに国際的な発信力を持つ自治体へと進化を遂げられるよう、新たな懸け橋として尽力してくれることを期待しています。